マニュアル

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルには、本製品のゲームの起動方法や周辺機器、ユーザーサポートについて掲載しています。
本冊子をよくお読みになって、正しい方法でご利用ください。

◆ゲームの起動方法

Ｗｉｎｄｏｗｓ®９５での起動の仕方

パソコンの電源を入れ、Ｗｉｎｄｏｗｓ®９５を起動し、本製品のCD－ROMをCD－ROMドライブにセットしてください。自動的にゲームが起動します。
その後は画面の指示にしたがって操作すれば、ゲームを始める事ができます。
詳しくは、ゲーム中のＨＥＬＰをお読みください。ゲーム起動前はCD－ROMの中の「ＦＯＳＴＧＡＭＥ．ＨＬＰ」を実行する事によって、ゲーム中はＦ１キーを押すことによって、ＨＥＬＰが表示されます。

Ｗｉｎｄｏｗｓ®３．１での起動の仕方

パソコンに電源を入れてＷｉｎｄｏｗｓ®３．１を起動し、本製品のCD－ROMをCD－ROMドライブにセットしたあと、プログラムマネージャのアイコンコマンドから「ファイル名を指定して実行」を呼び出して、本製品のCD－ROMの中のファイルの

ｓｅｔｕｐ．ｅｘｅ

を実行してください。CD－ROMからセットアップが起動します。セットアップの終了後、プログラムマネージャに登録されたアイコンを実行する事によって、ゲームを始める事ができます。
詳しくは、ゲーム中のＨＥＬＰをお読みください。ゲーム起動前はCD－ROMの中の「ＦＯＳＴＧＡＭＥ．ＨＬＰ」を実行する事によって、ゲーム中はＦ１キーを押すことによって、ＨＥＬＰが表示されます。

FMＴＯＷＮＳシリーズ／ＦＭ　ＴＯＷＮＳ　ＭＡＲＴＹ での起動の仕方

システムディスクの作成とその方法

ブランクディスク（未使用のフロッピーディスク）を一枚用意し、これを「Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア」の「ディスクの初期化１．２Ｍ」でフォーマットしてください。
『ＭＡＲＴＹ』でゲームをされる方は『ＭＡＲＴＹ』の補助メニューの「データフロッピーの作成」でフォーマットしてください。これでシステムディスクは完成です。

※システムディスクを作成するときは、ディスクの中のデータはすべて消去されますのでご注意ください。
※作成したシステムディスクは「書き込み禁止」にしないでください。

ゲームの起動の仕方

パソコンに電源を入れ、本製品のCD－ROMをCD－ROMドライブに、作成したシステムディスクをドライブ０へセットして、リセットボタンを押せば自動的にゲームが始まります。

ＰＣ－９８２１シリーズ（ＭＳ－ＤＯＳ）での起動の仕方

システムディスクの作成について

システムディスク用に、ブランクディスク（未使用のフロッピーディスク）を一枚ご用意ください。

※システムディスクを作成するときは、ディスクの中のデータはすべて消去されますのでご注意ください。
※サードメーカー製外接ＣＤ－ＲＯＭドライブ「パナソニック　ＲＣ５０３ＮＺ５／ＲＣ５６２ＮＭ」をお使いの方は作成したシステムディスクのＣＤ－ＲＯＭデバイスドライバ『ＮＥＣＣＤ．ＳＹＳ」がドライブ付属のドライバと同じかどうか、ファイルのサイズで確認してください。ＭＳ－ＤＯＳ内にＮＥＣのデバイスドライバ「ＮＥＣＣＤ．ＳＹＳ」が存在する場合、そちらが誤ってシステムディスクに転送される可能性があります。

次に電源を入れて「日本語　ＭＳ－ＤＯＳ(Ver5.0A以降)」をハードディスクドライブ（ＨＤＤ）またはフロッピーディスクドライブ（ＦＤＤ）から起動し、ＣＤ－ＲＯＭが使用できる状態にしてください。
起動後はＡ＞が画面で表示されるようにしてください。
（詳しくは４ページ＜ＤＯＳプロンプト画面への切り替え方＞を参照してください）

※ＦＤＤから起動して、９８ＭＵＬＴｉで遊ばれる場合、９８ＭＵＬＴｉ添付の「日本語ＭＳ－ＤＯＳ(Ver5.0A-H)」＃１と＃２のディスク(Ｃｅ／Ｃｅ２は起動用ディスク)をご利用ください。
９８ＭＡＴＥ　Ａシリーズでの場合は「日本語ＭＳ－ＤＯＳ(Ver5.0A以降)」運用ディスク＃１は、展開済みで添付されているアップグレードディスクでアップデート済みのものをお使いください。
「日本語ＭＳ－ＤＯＳ　ＣＤ－ＲＯＭ　Ｅｘｔｅｎｓｉｏｎｓ(Ver2.0B以降)」は、あらかじめ「日本語ＭＳ－ＤＯＳ(Ver5.0A以降)」の運用ディスク＃１に組み込んでください。

論理ドライブの呼び方（考え方）について

［論理ドライブ］とは、ＯＳ（オペレーションシステム）上でパソコンを操作するときに呼ぶ、「ドライブＡ」「ドライブＢ」等の割り振られたドライブの呼び方のことをいいます。
パソコンを利用する人（この場合はお客様）が使い易いように、ＨＤＤ（ハードディスクドライブ）や外接のメディアの大きさが違うＦＤＤ（フロッピーディスクドライブ）などの複数の「記憶装置」の順番を、ＯＳ上で割り振っているわけです。ですから、パソコン本体に内蔵や外接されているＦＤＤの「ドライブ１」などと多少意味が異なるのです。
例：５００ＭＢのＨＤＤのなかを一つは２００ＭＢ、もう一つは３００ＭＢと二つにわけて使っている場合（パーテーションで二つに区切っている状態）、片方の２００ＭＢからＯＳを起動させた場合、ＨＤＤは２００ＭＢが「ドライブＡ」となり、３００ＭＢが「ドライブＢ」となるわけです。
そしてパソコンに内蔵の「ＦＤＤ１」（ディップスイッチによって外接優先となっている場合は外接のＦＤＤ）は「ドライブＣ」となる、というものです。

５００ＭＢＨＤＤの２００ＭＢ（ＯＳ起動ドライブ）	［論理］ドライブＡ
５００ＭＢＨＤＤの３００ＭＢ	［論理］ドライブＢ
フロッピーディスクドライブのドライブ１	［論理］ドライブＣ

※ハードディスクにはあらかじめ「日本語MS－DOS CD－ROM Ｅｘｔｅｎｓｉｏｎｓ（Ver2.0B以降）」をインストールしておいてください。工場出荷時にハードディスクにインストールされていた「日本語MS－DOS（Ver5.0A以降）」のファイルを削除したり移動したりしていると、システムディスクは作成できません。

※システムディスクを作成する場合、システムディスク作成プログラムの呼び出し方はすべてMS－DOSコマンドで操作することができます。

起動方法の内容や意味の解らないコマンド・単語があったときは、MS－DOSのマニュアルや市販されている参考書等に目を通して、意味を理解してから作成プログラムを呼び出すようにしてください。

用意したブランクディスクをフロッピードライブ1に、本製品のCD－ROMをCD－ROMドライブにセットしてください。セットし終えたらまず（↵は「リターンキーを押す」という意味です。）

Ａ＞［論理ＣＤ－ＲＯＭ名］：↵

と入力して論理ドライブを移動し（**例1**を参考に入力してください。）

例1）CD－ROMドライブの論理ドライブ名がQドライブ（［論理CD－ROM名］へ"Q"が入る）の時、

Ａ＞Ｑ： ↵　　　と画面がなるよう入力。

ＭＳ－ＤＯＳがＦＤＤ起動の場合　　　［論理ＣＤ－ＲＯＭ名］＞ＣＤ９８Ｆ↵

ＭＳ－ＤＯＳがＨＤＤ起動の場合　　　［論理ＣＤ－ＲＯＭ名］＞ＣＤ９８Ｈ↵

と入力してください。（**例2**を参考に入力してください。）

例2）CD－ROMドライブの論理ドライブ名がQドライブ（［論理CD－ROM名］へ"Q"が入る）の時、

Ｑ＞　　　の状態から

Ｑ＞ＣＤ９８Ｆ ↵　　　か、または

Ｑ＞ＣＤ９８Ｈ ↵　　　となるよう入力。

（論理ＣＤ－ＲＯＭ名、論理ドライブについて詳しくは2ページ<論理ドライブの呼び方（考え方）について>を参照してください）

システムディスク作成プログラムが起動しますので、後は画面の指示にしたがってください。出来上がったシステムディスクは書き込み可能にしておいてください。これでシステムディスクが完成です。

※ＮＥＣ製や対応しているサードメーカーのCD－ROMドライブを使い、CD－ROM Ｅｘｔｅｎｓｉｏｎｓ（ＮＥＣＣＤ．ＳＹＳ／ＭＳＣＤＥＸ．ＥＸＥ等）がMS－DOSに組み込まれている場合、システムディスクへ自動的にこのドライバが組み込まれ、ゲームで本製品のCD－ROMが使えるようになります。

対応メーカー以外のCD－ROMドライブの方は、システムディスクの作成後CD－ROM Ｅｘｔｅｎｓｉｏｎｓ相当のドライバをCD－ROMドライブのマニュアルを参照して、システムディスクに組み込んでください。その際CD－ROMドライブはQドライブになるように設定してください。

ＮＥＣ製のCD－ROM Ｅｘｔｅｎｓｉｏｎｓを組み込んだ場合は以下のように設定されます。

・ＣＯＮＦＩＧ．ＳＹＳの中の2行

ＤＥＶＩＣＥ＝ＮＥＣＣＤ．ＳＹＳ ／Ｄ：ＣＤ＿１０１

ＬＡＳＴＤＲＩＶＥ＝Ｑ

・ＡＵＴＯＥＸＥＣ．ＢＡＴの中の1行

ＭＳＣＤＥＸ ／Ｄ：ＣＤ＿１０１ ／Ｌ：Ｑ

ＮＥＣ製以外のCD－ROMドライブをお使いの方は、同様の意味になるよう設定してください。

組み込み方法や、CD－ROMドライブの動作での問題はそのドライブのメーカーにご相談ください。

ゲームの起動の仕方

パソコンの電源を入れ直ちに作成したシステムディスクをフロッピードライブ1、本製品のＣＤ－ＲＯＭをＣＤ－ＲＯＭドライブにセットしリセットボタンを押して本体を再起動してください。自動的にゲームが開始します。

※システムディスクを作成した時のドライブ構成を変更した場合、元のドライブ構成で作成されたシステムディスクでは、ゲームが起動しなくなる場合がありますのでご注意下さい。

ＤＯＳプロンプト画面への切り替え方

Ａ>などのＤＯＳプロンプトの画面にしたい場合、使われているパソコンのシステム構成により、画面の表示が異なりますので、以下の要領でおこなってください。

・「ＭＳ－ＤＯＳシェル」が起動した場合

画面のメニュー、またはキーボードの「ＧＲＰＨ」＋「Ｆ４」で「ＭＳ－ＤＯＳシェル」を終了してください。

・「ＭＳ－ＤＯＳコマンドメニュー」が起動した場合

キーボードの「ＳＴＯＰ」を押して、「ＭＳ－ＤＯＳコマンドメニュー」を終了してください。

・メーカー独自のメニューが起動した場合

ハードディスクメーカー独自のメニュープログラムが表示される場合があります。その場合はそのメニュープログラムの説明書を参考に、コマンドプロンプト（>）の状態にしてください。

※「ＭＳ－ＤＯＳシェル」の「ＳＨＩＦＴ」＋「Ｆ９」、および「ＭＳ－Ｗｉｎｄｏｗｓ」のアイコン「ＤＯＳ互換ボックス」からＡ>の状態にしないでください。誤動作の原因になります。

ハードディスクへのインストールについて

ＦＭＴＯＷＮＳの場合

インストールの仕方

『Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア』を起動し、本製品のＣＤ－ＲＯＭをセットしてからＱドライブ（ＣＤ－ＲＯＭドライブ）のアイテムウィンドウを開き「ＨＤインストール」というアイテムを実行してください。その後は画面の指示にしたがって操作し、サブディレクトリの中にある「ＦＭＨＤＤ．ＢＡＴ」というバッチファイルをアイテム登録してください。アイテム登録をする時には

アプリケーション　Ｖ１．１　　　　　　ディレクトリ移動　あり

と設定してください。

もし、インストールしたハードディスクドライブが、『Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア』の起動ドライブでない場合、パラメータに『Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア』が存在するドライブを”半角英字１文字＋半角「：」”で設定してください。

例：Ｄドライブに存在するなら半角文字で、「D:」というように設定します。

ハードディスクからの起動の仕方

電源を入れ、『Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア』起動後、＜●ゲームの起動の仕方＞と同様にＣＤ－ＲＯＭとフロッピーディスクをセットし、登録されたアイテムを実行すれば、自動的にゲームが始まります。

※本製品をＨＤＤにインストールして使用する際、お客さまの操作ミスによりＨＤＤ上のソフトウェアあるいはハードウェアに障害が生じても弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※お客様のご使用されるＨＤＤの環境によっては、ＨＤＤ上から起動ができない場合がございます。
起動できない場合には、４ＭＢ以上にメモリを増設するか、ＨＤＤへのインストールを中止してＣＤ－ＲＯＭからゲームを起動してください。

※ＨＤＤへのインストールには所定のハードディスクの空き容量が必要です。

※ＨＤＤ上で起動している『Ｔｏｗｎｓシステムソフトウェア』に下記の「機能」が組み込まれていますと、正常にゲームが起動しない場合があります。できるだけ「機能」を解除してゲームを起動してください。

ハードコピー	サイドワーク	フルカラーカード	タブレット
ＩＣメモリカード	サウンドメッセージ	ポケット	ビデオモード

ＰＣ－９８２１シリーズ（ＭＳ－ＤＯＳ）の場合

インストールの仕方

電源を入れ、ＨＤ起動で作成したシステムディスクをフロッピードライブ１（その時のフロッピードライブの一番目）に、本製品のＣＤ－ＲＯＭをＣＤ－ＲＯＭドライブに入れて、<●ゲームの起動の仕方>にしたがって起動してください。
一番最初の起動の時のみ、ハードディスクインストールのメニューが表示されます。ハードディスクインストールをされる方は、このメニューを選択してください。その後は画面の指示にしたがってください。

※ハードディスクへのインストールは、ハードディスクの操作に不慣れな方は行わないでください。
※本ソフトウェアをハードディスクにインストールして使用する際、お客さまの操作ミスによりハードディスク上のソフトウェアあるいはハードウェアに障害が生じても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
※ハードディスクへのインストールには所定のハードディスクの空き容量が必要です。
※一部ハードディスクでは仕様上動作しない場合があります。その際は、ハードディスクへのインストールはせずに、フロッピーディスクからの起動を選択してください。

ハードディスクにインストールした時の起動の仕方

パソコンの電源を入れ、直ちに作成したシステムディスクをフロッピードライブ１、本製品のＣＤ－ＲＯＭをＣＤ－ＲＯＭドライブに入れ、リセットボタンを押して本体を再起動してください。自動的にゲームが始まります。

※システムディスクを作成した時のドライブ構成を変更した場合、元のドライブ構成で作成されたシステムディスクでは、ゲームが起動しなくなる場合がありますのでご注意下さい。

◆機能・周辺機器について

音声の機能について

このソフトでは登場する各キャラクターに有名声優を起用し、ゲームの世界をさらにリアルに演出し盛り上げた、マルチメディアライクなゲームに仕上がっています。

音声／テキストの選択について

ゲームを開始する前に音声とテキストのどちらかを選択するセリフメニューが表示されますので、どちらかお好みのモードを選択してください。選択のあとタイトル画面へ移行します。

※音声／テキストの選択は、セーブ時のモードに関係なく起動時に選択したモードとなります。
※音声／テキストの選択は、ゲームが始まると変更できません。変更する時は再起動する必要があります。
※９８MS－DOS版で音声やBGMを聴く場合、PC-９８２１内蔵のPCM・FM音源か、サウンドボード（PC-９８０１-８６のみ対応）が必要になります。

音声の発声の途中のスキップ

音声モードでお遊びの場合、一度聴いた台詞等をスキップしたいときに使用します。
音声発声時にキャンセルを指定して下さい。発声中の音声をスキップできます。

サードメーカー製CD-ROMドライブについて

９８MS－DOS対応版は次のサードメーカー製のCD－ROMドライブに対応しています。
（以上動作確認済その他についてはお問い合わせください）

■クリエイティブメディア／CDUGE/98
■アイ・オー・データ機器／CDB-M60-L
■NEC／PC-CD50, PC-CD60, PC-CD160, PC-CD170
■エレコム／ECD-150, ECD-250, ECD-400, ECD-550, ECD-L650
■緑電子／CXA-301, CXA-S, CXA-450-S, CXA-600, CXA-660, CXA-900
■キャラベルデータシステム／CD-440, CD-440mkⅡ, CD-467/467mkⅡ, FB-5302/P, PD-650
■パナソニック／LK-RC562NM, LK-RC503NZ5, LK-RC504NZ
■ナカミチ／MBR-7
■メルコ／CDO-E
■アイシーエム／CD-300L
■加賀電子／TS-CD100, TS-CD200
■ロジテック／LCD-500, LCD-550
■データウエスト／DWR-22MS

◆ユーザーサポートについて

故障かなと思ったら

製品には万全を期しておりますが、万一プログラムが正常に動作しない場合には、下記の点をご確認ください。

本体やディスプレイ、周辺機器は正しく接続されていますか？
正しくＣＤ－ＲＯＭをセットしていますか？
マニュアルの起動の仕方の通りに起動させていますか？

以上の点をご確認後まだ正常に動作しないときは、ＣＤ－ＲＯＭの不良の恐れがあります。誠にお手数ですが動作状況とパソコンの機種名および接続されている周辺機器等を詳しく明記の上、ＣＤ－ＲＯＭとご一緒に当社までお送りください。大至急調査の上、代替品をお送りいたします。
なお、緊急の場合にはお電話でのサポートも承っております。

ユーザーサポート

受付時間／　月～金（祝日を除く）　１０：００～１２：００　１３：００～１８：００

誤ってＣＤ－ＲＯＭを破損してしまった場合

お客様の誤った操作等によりＣＤ－ＲＯＭを破損してしまった場合は、有償にてお取換えいたします。詳しい状況を明記の上、２０００円分の定額小為替といっしょにＣＤ－ＲＯＭをお送りください。良品のＣＤ－ＲＯＭをお送りいたします。

ご注意！

- ●本製品のプログラム・データおよび、マニュアルを無断で複製転載する事は法律によって禁止されています。
- ●製品の仕様は予告なしに変更する場合があります。

フォスター